

校長室だより



H24 (2012) 年度 NO.5

岸和田市立浜小学校 渡瀬 克美

「素晴らしい運動会」をありがとう！そして ご声援ありがとうございました。

今年は、9月30日に実施予定の運動会が、台風のために、10月3日(水)に延期になった運動会でした。

今年も「子どもの、子どもによる、子どものための運動会」をめざし、取り組んで参りました。いかがでしたでしょうか？

私は、今年度は例年より、もう一步進んだ運動会を創り上げることができたと感じています。それは、以下の2点です。

1. 練習中先生が大声で怒鳴ったり指示したりする声を聞かなかったこと。
2. 団体演技(組み体操など)を創る際に子どもと先生で共同制作し、実行委員会形式で練習から本番まで、子どもが司会をしてその日の目標から反省までを取り仕切ったことです。



運動会といえば、一般的に先生の大声が、響き渡る運動場、というイメージではないでしょうか。しかし、子どもたちが中心になって進めていく運動会づくりでは、「自分たちの運動会」という意識が高まるにつれ、しっかり聴ける子どもに育ち、教師の大きな声は必要としなくなっていくのですね。

表現のみならず、全校の全体練習でも体育主任の先生は普通の声で、穏やかに話をしていました。子どもたちは静かに話を聴き練習を積み重ねてきました。素晴らしかった。子どもと先生の一体感がありました。つまり、大声は必要なくなったということです。

もちろん、準備から片付けまでを子どもたちがおこなうスタイルはもう完全に定着しています。

また競技でも、勝てば低学年に限らず、どの学年の子ども素直に喜ぶ姿を見た時、児童会の掲げた運動会の今年の目標

「自分の力を信じて練習も本番もがんばる運動会」は見事に達成できたと考えています。

つまり、子どもたちは、練習でも本番でも一生懸命頑張ったので、勝ったときに素直に喜んでいたのでしょう。応援もそうでした。見事なリーダーぶりで応援を盛り上げました。

本当に素晴らしい運動会をありがとう。

子どもたちを支えた先生たちにも拍手です。ありがとう。

また、PTA企画委員会のみなさんを初め広報委員会・保健補導のみなさんには大変お世話になりました。

また、保護者のみなさんにもたくさんのご協力・ご支援・ご声援を賜り深く感謝申し上げます。

お陰さまで「子どもが主役の運動会」を創り上げることができました。



10月12日(金)・13日(土)と修学旅行でした。

一言でいえば、本当に楽しい修学旅行でした。12日は宗陶苑(信楽)で湯飲みやコーヒーカップそして、皿などをみんなで作りました。どの子もしっかり説明を聞いて真剣な顔で粘土をこねていました。登窯の説明も黙って聴いていました。大人ですら難しい話なのに、今は聴く時と判断して、我慢している様子に感心しました。3月くらいに登窯で焼きあがるそうです。楽しみです。その後、志摩マリンランドでペンギンや魚や伊勢エビ等に触れて遊びました。



右上の写真は宿舍裏の砂浜で朝早く撮影したものです。閉所式で支配人の方から「食事中立ちある子が一人もいなくてとてもマナーがよい子どもたちだ」と褒めていただきました。素晴らしい。

ホテルの夜も部屋の中で遊ぶ子はいたが、トラブルは全くありませんでした。お陰で、私もゆっくり眠ることができました。



右の写真は早朝のホテル裏の砂浜の散歩の様子です。写真を趣味にしておられるおじさんによる撮影です。学校に送っていただいた写真から選びました。きれいな砂浜で時間がゆっくり過ぎ、ゆったりした気持ちになります。

二日目にはパルケエスパーニアを存分に楽しみました。二日間気持ちよく修学旅行に参加させてもらいました。みんながみんないい顔していたのが印象的でした。本当に楽しかったです。まさに、「学を修めるに値する旅行でした」

「浜っ子新聞」が読売新聞に！

先月号でご案内しました浜っ子新聞が完成し、10月18日の朝刊に載りました。6年生5人5年生3人の計8人で新聞づくりをしてくれました。しっかりした文章に驚きました。忙しいとき本当にありがとうございます。また、学校協議会の山本義治さん、梶野郁子さん、小藤和三さんにもインタビューでご協力いただきました。また、岸和田漁協のみなさんにもお世話になりました。ありがとうございました。



また、読売新聞大阪本社記者 石塚さんに大変お世話になりました。浜の子どもたちの活躍ぶりを紹介していただき感謝いたします。ありがとうございました。

連音参加の「浜っ子」素晴らしい歌と演奏でした！！

10月24日は56回目の岸和田市小学校連合音楽会でした。

今年は6年2組が代表して参加しました。23名と少なく1・2組合同で参加できたらいいのに思っていたのですが、40名が最大なので、かないませんでした。オープニングで早速登場ということで緊張したことだと思いますが、『明日の空へ』で「天使の歌声」と『パイレーツ オブ カリビアン』で素晴らしい演奏を聴かせてくれました。「流石ハマ」という出来栄でした。



他校の先生方に「とても素直で、上手で、マナーのよいかわいらしい子どもたちですね」と褒めていただきました。指導教諭の田中先生に編曲を、音楽科の島村先生の指導、福水先生の指揮でした。応援していただいた保護者・1組のみなさんありがとうございました。

さらに、市を代表して府の音楽会(1月31日)に参加することが決まりました。